

食品ロスの削減の推進に関する計画

矢掛町の生活系ごみ組成調査を実施したところ、生活系可燃ごみのうち9.8%を『手付かず食品・食べ残し』が占めていました。矢掛町全域にすると毎日約384kg、年間では約140tの手付かず食品・食べ残しが捨てられていることとなります。食品の生産に投じられたあらゆる資源・エネルギーを無駄にしないために、“食品ロスを出さない”という意識を持って生活をしましょう。

数値目標

❁ 生活系収集可燃ごみ
11.7g/人・日削減

目標達成のための施策

食品ロス削減のための施策	
施策1	普及啓発による住民・事業者の意識向上
施策2	家庭での食品ロス削減推進
施策3	外出時の食品ロス削減推進
施策4	事業者における食品ロス削減推進



▲矢掛町の可燃ごみに捨てられていた食品

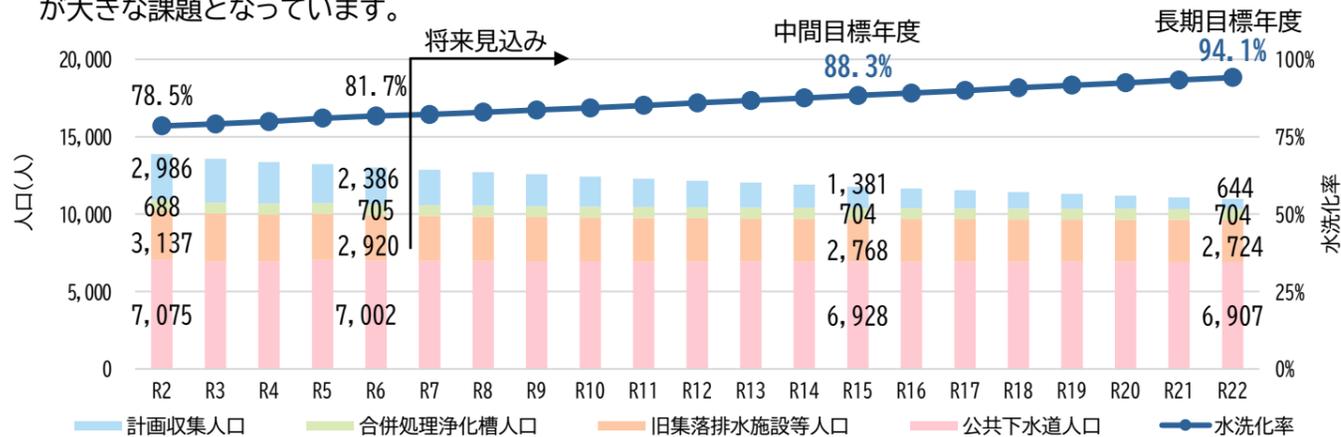


賞味期限 (品質が変わらずおいしく食べられる期限)
期限が過ぎてもすぐに捨てずに、食べられるか確認してみるっぴ!

消費期限 (安全に食べられる期限)
期限が過ぎたら食べられないっぴ。期限までに食べきるっぴ!

生活排水処理基本計画

人口規模に応じた持続可能な污水処理事業の展開により、下水道処理人口普及率及び污水処理人口普及率はともに100%となりました。一方で水洗化率は令和6年度末で81.7%であり、未水洗化世帯の解消が大きな課題となっています。



数値目標

❁ 水洗化率の向上
令和6年度 81.7% ⇒ 令和22年度 94.1%

目標達成のための施策

生活排水処理のための施策	
施策1	水洗化の促進
施策2	適正処理の維持管理
施策3	経営の健全化

令和8年3月 発行 矢掛町役場 町民課
〒714-1297 岡山県小田郡矢掛町矢掛 3018 番地
TEL : 0866-82-1011 FAX : 0866-82-9061

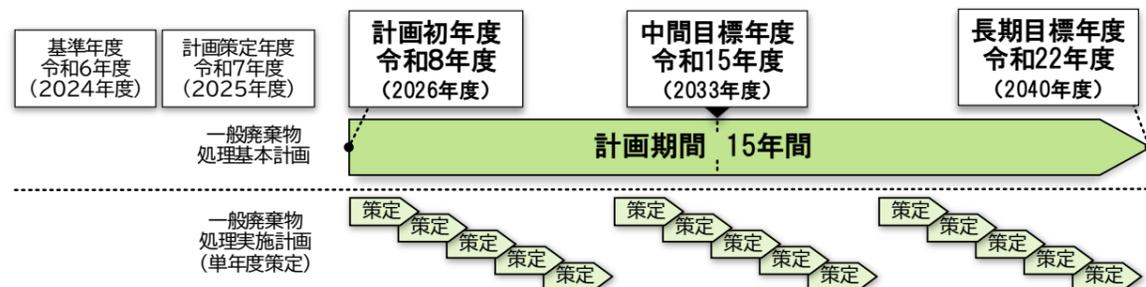
矢掛町第2次一般廃棄物処理基本計画(概要版)

計画策定の要旨

本計画は、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に義務付けされた計画で、一般廃棄物等の現状を把握・分析したうえで、長期的に矢掛町が適正な処理を行っていくため、今後の目標値の設定や循環型社会形成に向けた取組をするための方向性を示すものです。

矢掛町一般廃棄物処理基本計画(既定計画)が令和7年度で計画期間の満了を迎えることから、「矢掛町第2次一般廃棄物処理基本計画」を策定しました。

計画期間



基本理念・基本方針・施策

基本理念

地域一体となって、環境にやさしいクリーンなまちづくり

基本方針

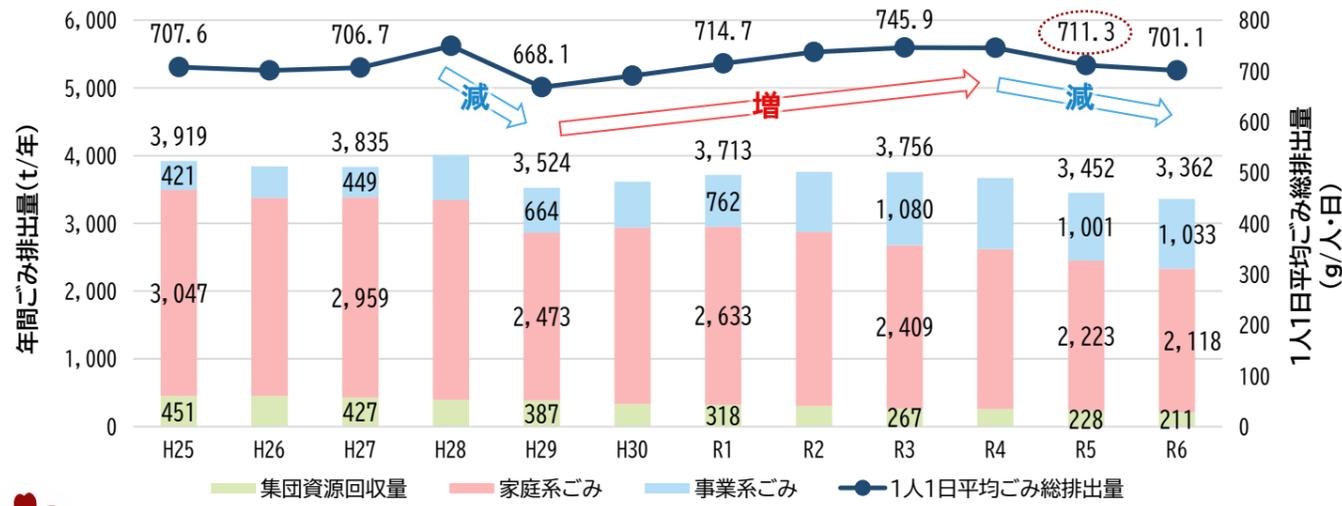
- ❁ 排出量削減と資源化推進のための“4R”の推進
- ❁ プラスチック類の資源化推進
- ❁ 調理くず・食品ロスの発生・排出削減推進
- ❁ 事業系ごみの排出量削減と適正な分別・排出・処分の徹底

目標達成のための施策

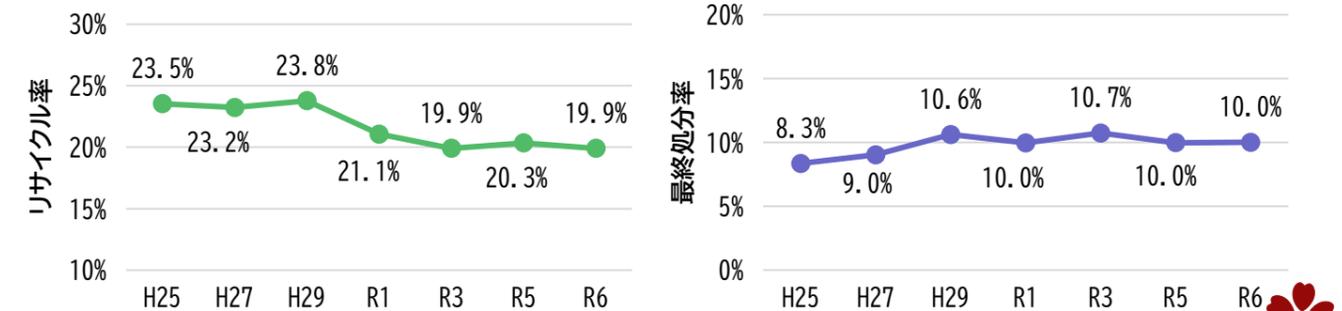
(1)住民・事業者の意識向上		(3)住民・事業者との協働	
施策1	普及啓発による住民・事業者の意識向上	施策15	町民意見の聴取
施策2	ごみ処理施設研修補助金	施策16	町民による環境関連活動の支援
施策3	研修会・まちづくり出前講座の実施	(4)適正な収集運搬・処理・処分	
施策4	環境教育の推進	施策17	収集運搬体制の適正化
施策5	排出事業者責任に基づく事業系ごみの削減・資源化徹底	施策18	ごみステーションの適正管理
(2)4Rの推進		施策19	ごみ処理広域化の継続・維持管理への協力
施策6	生ごみの排出削減・資源化促進	施策20	ごみ処理手数料の検討
施策7	生ごみの水切りの徹底	(5)その他の施策	
施策8	リユースプラットフォームの活用	施策21	不法投棄・ポイ捨て・海洋ごみ対策
施策9	矢掛町資源回収推進団体補助	施策22	野外焼却対策
施策10	分別方法の変更に伴う普及啓発	施策23	災害廃棄物対策
施策11	小型家電リサイクルの推進		
施策12	水銀使用廃製品の回収		
施策13	リチウムイオン電池・リチウムイオン電池使用製品の回収		
施策14	廃食油の回収		

現状

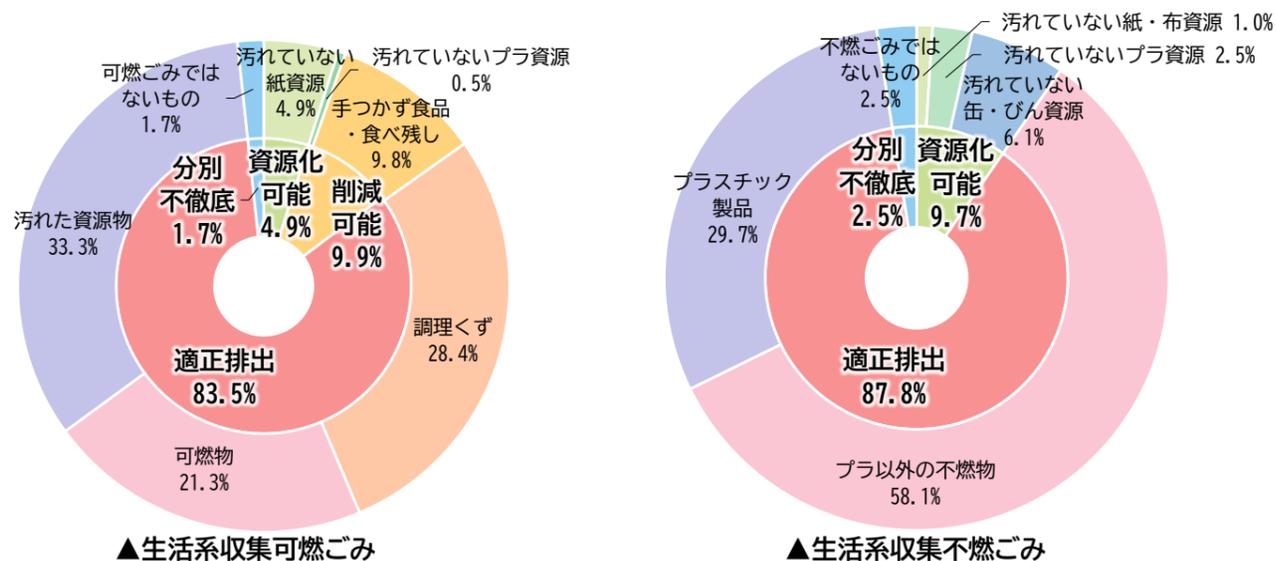
矢掛町の1人1日平均ごみ総排出量は、平成29年度の指定ごみ袋導入に伴い大幅に減少しましたが、以降は増加傾向で推移し、令和4年度には減少に転じました。令和5年度岡山県内他市町村の値と比較すると、6番目に少ない排出量となっています。



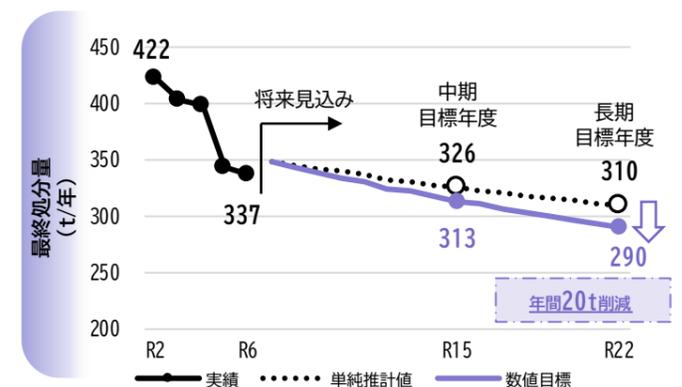
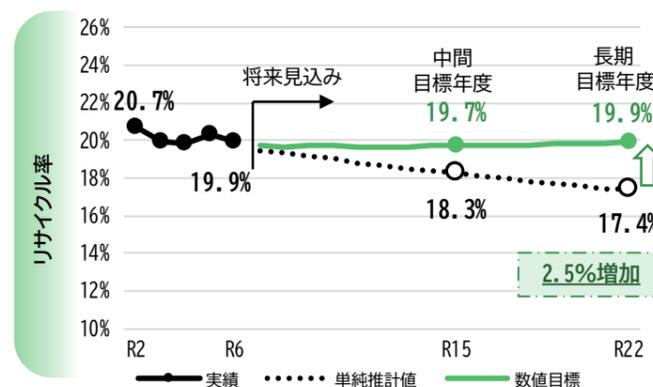
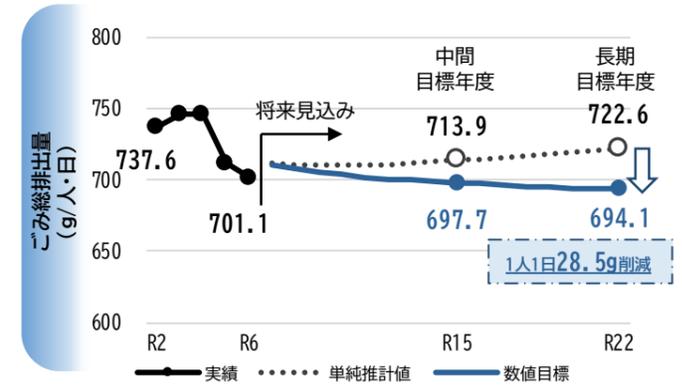
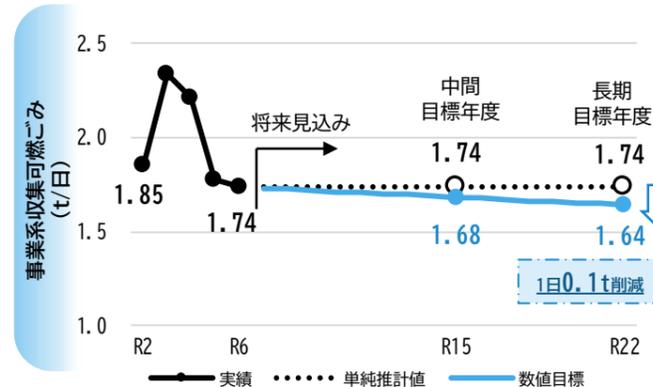
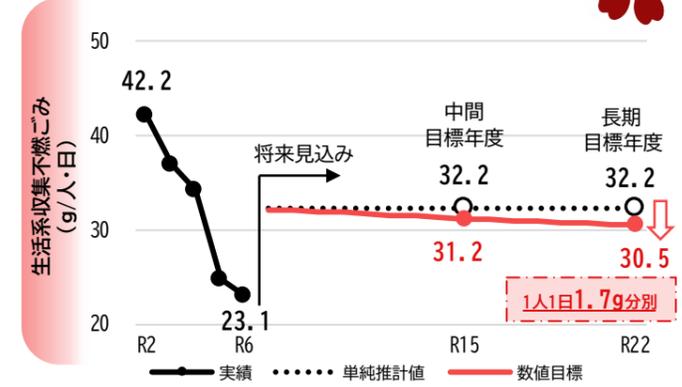
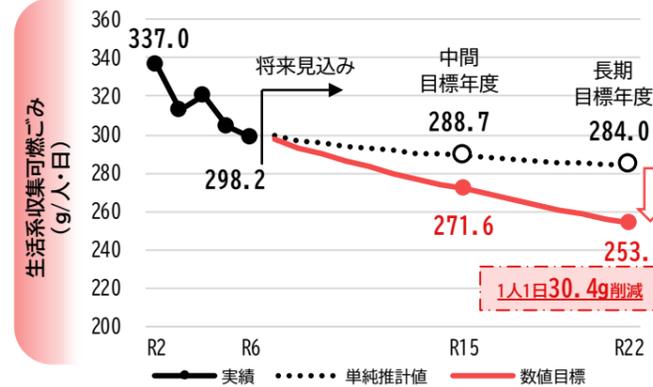
矢掛町のリサイクル率は年々減少傾向にあります。最終処分率は近年はおおむね横ばいですが、長期的には増加傾向にあります。



矢掛町におけるごみの排出状況を把握し、ごみの排出削減・再資源化を推進するため、ごみ組成調査を実施しました。生活系収集可燃ごみ、生活系収集不燃ごみともに、正しい分別方法で排出されているごみ(適正排出)の割合が8割以上を占めていました。



目標値



目標達成のためにやってみよう！ ～生ごみの水切り～

生ごみの水切りのメリット

- ごみの減量**
ほんの少し生ごみの水分を絞るだけでも、実践人数や回数を積み重ねることで、ごみの減量に大きな効果が期待できます！
- エネルギーの節減**
ごみが減量されることで、ごみ収集車の燃費向上につながります！
ごみ焼却の際、水分を蒸発させるために必要なエネルギーを節減できます！
- 悪臭・衛生害虫・鳥獣被害対策**
ごみの悪臭は水分が主要因であるため、衛生害虫の発生や鳥獣被害を予防できます！

毎日コツコツ
が大切だっぴ！

